

# 4 特別支援教育研修

特別支援教育研修では、特別支援学校や特別支援学級の先生方はもちろん、通常の学級に関わる先生方向けの講座も開設し、インクルーシブな教育の実現を目指しています。

すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合う環境づくりに向けて、日々の実践や課題を持ち寄り、専門性に富んだ講師の知見やお互いの実践から学び合いませんか。

## 基礎・基本を学ぶ講座

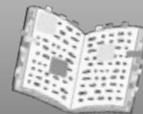


- ・スタート！特別支援学級  
～特別支援学級で大切にしたいこと～
- ・スタート！特別支援学校  
～特別支援学校で大切にしたいこと
- ・特別支援学級での自立活動の指導  
～困りを支え 主体的に取り組む自立活動～

## 特性を理解し、支援につなげる講座

- ・クラスの中の気になる生徒の支援  
～見方を変えれば支援が始まる！（高校）～
- ・通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！  
～UDLの視点を生かして（小・中学校）～
- ・読み書きのプロセスの理解と支援  
～苦手さの要因から支援を考える～

生徒指導・特別支援教育 共催



- ・児童生徒理解と課題への対応Ⅱ  
～子供に寄り添う理解と支援～

## 授業づくりを学び合う講座

【特別支援教育の授業づくりⅠ～Ⅵ】

- Ⅰ 授業のUD化で わかった！できた！
- Ⅱ 「自分で学べる」につながる支援
- Ⅲ 構想してみよう！生活単元学習の授業
- Ⅳ 自立と社会参加へ 進路・キャリア教育
- Ⅴ 小学校自閉症・情緒障害学級の国語・算数
- Ⅵ 一緒に楽しもう！障がいのある子の音楽



## 専門性の向上を目指す講座

- ・発達と行動を踏まえた支援  
～事例から学ぼう！応用行動分析～
- ・認知特性のアセスメントと支援  
～WISC-V 検査を支援に生かす～
- ・特別支援教育におけるICT活用  
～その子のための活用法を考えよう～
- ・「自立」を育む特性に応じた支援  
～子供・保護者の困りを捉え 支援を考える～



特別支援教育に関わる経験年数、キャリアステージに応じて身につけたい専門性、目の前の児童生徒への支援を充実させるために高めたい力などから、今学びたい内容を選択してください。

特別支援教育研修								
講座番号・講座名					実施日			
					内容、連絡等			
3-6-01-01 スタート！特別支援学級 ～特別支援学級で大切にしたいこと～					6月18日(木)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑧	⑩				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					初めて特別支援学級の担任になった先生や経験の浅い先生を対象とした講座です。 特別支援学級の教育課程、学級運営の方法、授業づくり、児童生徒理解と支援など基本的な事項について学びます。 講義「特別支援学級担任の基礎知識」 グループ協議「教材・教具の紹介」 演習「体験してみよう！15分でできる事例検討会」 講義・演習「自立活動・生活単元学習の授業づくり」 ■持ち物 紹介したい教材・教具1点、端末 (p. 6参照)			
3-6-01-02 スタート！特別支援学校 ～特別支援学校で大切にしたいこと～					8月5日(水)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			④	⑧	⑩			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					特別支援学校の経験が少ない先生を対象とした講座です。 特別支援学校の児童生徒理解、教師に求められる専門性、チーム支援、保護者理解、授業づくりなどの基本的な事項について学びます。 講義・演習「特別支援学校で大切にしたいこと」 講師 松本大学 専門員 浦野 憲一郎 実践発表「特別支援学校 私の実践から」 ■持ち物 端末 (p. 6参照)			
3-6-01-21 特別支援学級での自立活動の指導 ～困りを支え 主体的に取り組む自立活動～					9月10日(木)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑧	⑩				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					特別支援学級の先生を対象とした講座です。 自立活動について理解を深め、実態把握から指導目標及び指導内容を導き出す流れや、自立活動の授業づくりのポイントについて、演習を通して学びます。 講義「自立活動の基礎知識」 グループ協議「教材・教具の紹介」 実践発表「自立活動 私の実践から」 演習「目標設定と指導内容の決めだし」「自立活動の授業づくり」 ■持ち物 個別の指導計画A表及びB表(1人分を4部)、紹介したい教材・教具1点、端末 (p. 6参照)			
3-6-02-01 クラスの中の気になる生徒の支援 ～見方を変えれば支援が始まる！(高校)～					9月1日(火)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑬				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					高校の先生を対象とした講座です。 学習面、行動面、対人関係面で支援を必要とする生徒の理解と支援について、疑似体験や事例検討、グループ協議を通して学びます。 講義「クラスの中の気になる生徒の支援」 実践発表「私の実践から」(高校での支援事例) グループ協議「各校における支援体制や支援の工夫について」 講義・演習「疑似体験による特性の理解と授業の工夫」 講師 信州大学医学部附属病院精神科 心理師 西川 晃子 ■持ち物 タブレット型端末 (p. 6参照、貸し出し可能)			
3-6-02-21 通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！ ～UDLの視点を生かして(小学校・中学校)～					7月6日(月)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑬				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					小学校及び中学校の通常学級の先生方を対象とした講座です。 学びにくさを抱える児童生徒はどのクラスにもいると考え、児童生徒が自分に合った学び方を選択できるようにし、「個別最適な学び」を進めていく授業改善について、UDLの視点で考えます。 ※UDL: Universal Design for Learning 講義「UDLの考え方と実践例」 演習「バリアとオプションを学ぼう」 演習「具体的な支援・授業の検討」 講師 早稲田大学 教授 高橋 あつ子 ■持ち物 検討したい授業の教科書等の資料、端末 (p. 6参照)			
3-6-02-22 読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦手さの要因から支援を考える～					7月10日(金) 【オンライン研修】 在勤校等			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑩	⑬				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					学びにくさを抱える子供たちの困りへの理解を深め、さらに個別支援のスキルアップを目指す先生方に向けた講座です。 読み書きの苦手さの要因について、読み書きの基礎となる様々な見方やその他の認知能力について学び、子どもの特性に応じた指導・支援方法や合理的配慮について考えます。 講義・演習「読み書きのプロセスの理解と支援」 講師 大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所 特務講師 奥村 智人 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。			
3-5-02-22 児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～子供に寄り添う理解と支援～					6月26日(金)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑩	⑪	⑬			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					発達障がいなど支援が必要な児童生徒が自己理解を深め、自己決定する力を育むための個に応じた支援を考えます。また、医療と福祉の現場から見た学校の課題や連携のあり方について学びます。 講義「医療面から見た気になる児童生徒の理解」 講師 信州大学医学部子どもこころの発達医学教室 特任助教 新美 妙美 講義・演習「『自分の歩き方』のために学校で大切にしたいこと」 講師 長野県発達障がい情報・支援センター 副センター長 宮内 かつら ■持ち物 端末 (p. 6参照)			
3-6-03-21 特別支援教育の授業づくりⅠ(オンライン) ～授業のUD化で わかった！できた！～					7月29日(水) 【オンライン研修】 在勤校等			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑧	⑬				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献		義初	高初	義キ	高キ
					授業実践の幅をさらに広げたい先生方に向けた講座です。 普段の授業をどの子にとっても「わかった！」「できた！」につながる授業に改善しちゃいましょう！授業のユニバーサルデザイン化の基本的な理論を学び、授業案作りや、ブレイクアウトルームでの対話を通して、具体的な手立てや授業展開について考えます。 講義・演習「授業のユニバーサルデザイン化の理論・方法」 講師 明星大学 教授 小貫 悟 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。			

希望研修  
特別支援教育研修

特別支援教育研修										実施日				内容、連絡等							
講座番号・講座名																					
3-6-03-22 特別支援教育の授業づくりⅡ ～「自分で学べる」につながる支援～										8月7日(金)				学びにくさを抱える子供たちの困りを捉え「自分で学ぶ」ための支援について、事例や様々な教材・教具の工夫例から学び、一人一人の「できた」につながる指導改善の方法を考えましょう。アプリの操作体験を行いますので、タブレット型端末をご持参ください。講義「『自分で学べる』につながる支援 ～今、目の前にいる子の『分かった』を目指して～」 演習「子供が自分で学ぶためのICT教材」 講師 島根県松江市立島根小学校 教諭 井上 貴子							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑦	⑧	⑩	⑫	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小中義 - 特 -	義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 タブレット型端末 (p. 6参照、貸し出し可能)
3-6-03-23 特別支援教育の授業づくりⅢ ～構想してみよう！生活単元学習の授業～										8月10日(月)				生活単元学習の基本的な考え方や実践発表を通して、授業づくりのポイントと指導・支援の実際について学びます。夏休みに生活単元学習の授業構想のための引き出しを増やしてみませんか。講義「主体的・対話的で深い学びにつながる生活単元学習」 講師 植草学園大学 名誉教授 名古屋 恒彦 実践発表「生活単元学習 私の実践から」 演習・情報交換「生活単元学習の授業づくり」							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑦	⑧			基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小中義 - 特 -	義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 紹介したい単元の教材・教具や指導案等、端末 (p. 6参照)
3-6-03-24 特別支援教育の授業づくりⅣ ～自立と社会参加へ 進路・キャリア教育～										8月20日(木)				長野県の特別支援教育の進路支援の現状を知り、一人一人の子供が自分の役割を果たしながら「自分らしく」生きていくために、学校段階でどのような力を身に付けていくことが重要か理解を深め、キャリア教育の視点から授業・生活づくりについて考えます。講義「自立と社会参加へ向けて～卒業後の現状と今後の課題～」 講師 長野県発達障がい情報・支援センター 副センター長 宮内 かつら 情報提供「進路支援の現状」 特別支援教育課指導主事 実践発表「本校の実践から」 (高校での支援事例) ■持ち物 端末 (p. 6参照)							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑧	⑩			基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小中義高 -	義初	高初	義キ	高キ	
3-6-03-25 特別支援教育の授業づくりⅤ ～小学校 自閉症・情緒障害学級の国語・算数～										8月31日(月)				小学校の自閉症・情緒障害学級の先生を対象とした講座です。発達障がいのある子の認知特性に配慮した国語・算数の指導方法、授業づくりについて、講義、演習等を通して一緒に学びましょう。講義「自・情障学級の国語・算数の指導」 グループ協議「教材・教具の紹介」 実践発表「自・情障学級の国語・算数 私の実践から」 演習「自・情障学級の国語・算数の授業づくり」 ■持ち物 紹介したい教材・教具等1点、授業づくりの演習で参照したい教科書等の資料、キーボード付き端末 (p. 6参照、貸し出し可能)							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑦	⑧	⑩		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 -	義初	高初	義キ	高キ	
3-6-03-26 特別支援教育の授業づくりⅥ ～一緒に楽しもう！障がいのある子の音楽～										9月4日(金)				障がいのある児童生徒との音楽を生かした授業について、明日から使える引き出しを増やせる講座です。実際に楽器に触れたり、音を奏でたりしてワークショップを楽しみながら、音楽を通して発達を促していく理論や支援方法を学びましょう。講義・演習「障がいのある子との音楽」 講師 長野医療衛生専門学校 音楽療法士 高橋 和奈枝 ■持ち物 飲み物、汗拭き用タオル、端末 (p. 6参照) ■動きやすい服装で参加してください。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑦	⑧			基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼小中義 - 特 -	義初	高初	義キ	高キ	
3-6-04-21 認知特性のアセスメントと支援 ～WISC-V 検査を支援に生かす～										7月7日(火)				講義や演習を通して、WISC-Vに関する基本的な事項を学びます。WISC検査報告書と照らし合わせながら、日常での現れや支援方法等について、理解を深めましょう。WISC-VまたはIVの検査報告書を持参できる方が対象です。講義・演習「認知特性のアセスメントと支援～WISC-Vへの移行～」 講師 日本臨床発達心理学会茨城支部 支部長 大六 一志 ■持ち物 児童生徒のWISC-V検査の報告書 (WISC-IVの物でも可)の個人名を伏せたもの1部、端末 (p. 6参照)							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑩	⑬			基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小中義高特専	義初	高初	義キ	高キ	
3-6-04-22 特別支援教育におけるICT活用 ～その子のための活用法を考えよう～										8月27日(木)				特別支援教育でのICT活用の幅をさらに広げたい先生方に向けた講座です。特別支援教育におけるICT活用の意義や要点について、講義や演習を通して学び、一人一人の読みや書きなどの学びにくさに対応した様々なICTの活用方法を考えます。今、目の前にいるその子にとって必要な支援のアイデアを見つけてみませんか。オンライン教材等の体験を行いますので端末をご用意ください。講義・演習「読みや書きに困難を示す子へのICT活用」 講師 金沢星稜大学 教授 新谷 洋介 ■持ち物 タブレット型端末 (p. 6参照、貸し出し可能)							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑦	⑩	⑫		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小中義 - 特 -	義初	高初	義キ	高キ	
3-6-04-23 発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう！応用行動分析～										7月2日(木)				「行動問題」を「行動の原因を人の側に求めず、環境との相互作用の中に求める」応用行動分析の視点で捉え、周囲の対応を含め、支援の方法について学びます。子供たちの「できた！」を目指し、私たち自身の子供を見る目と支援を一緒に磨きましよう。講義・演習「行動問題の捉え方と支援～応用行動分析の基礎～」 講師 群馬大学 教授 霜田 浩信 ■持ち物 端末 (p. 6参照)							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑩				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼小中義 - 特 -	義初	高初	義キ	高キ	

特別支援教育研修									
講座番号・講座名					実施日				内容、連絡等
<b>3-6-04-24</b> <b>「自立」を育む特性に応じた支援</b> <b>～子供・保護者の困りを捉え 支援を考える～</b>					11月17日(火)				困りの背景にある認知特性を理解し、特性に応じた支援の工夫や、保護者理解に基づく支援、ライフステージを通じた見通しのある支援について、講義・演習を通して学びます。 講義・演習「『自律』を育む特性に応じた支援」 講師 相模女子大学 教授 日戸 由刈
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼小中義高特専	義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 端末 (p. 6 参照)
<b>上越教育大学連携</b> <b>3-8-01-24</b> <b>インクルーシブな授業を支える校内体制づくり</b> <b>～個別の指導計画と授業をつなぐ理論と実践～</b>					10月2日(金)				教育的支援を要する児童生徒が主体的、協働的に学ぶ力を育成するには、各教科等と自立活動を関連付けたカリキュラム展開が重要です。どのように実態把握をし、個別の指導計画を作成・活用すると子どもの学びが豊かになっていくのか、皆さんで考えていきましょう。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 藤井 和子 上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼小中義高特専	義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 端末 (p. 6 参照)